

■ 科研費報告書の探し方

日本の最新研究動向を知るために

● 科学研究費補助金（科研費）報告書とは

科研費とは、文部科学省と日本学術振興会が学術の振興のために、人文・社会科学・自然科学などあらゆる分野の研究に対して交付する競争的研究資金です。受給研究代表者は年度末に一年間の研究実績として「研究実績報告書」を、研究期間終了後には「研究成果報告書概要」および「研究成果報告書」を提出しなければなりません（一部の研究種目は除く）。科研費報告書とはそのうちの「研究成果報告書」にあたります。

◇ 科研費報告書を活用することで、日本におけるあらゆる分野の最新研究情報がわかります ◇

● 研究課題を検索するには

➤ 1979 以前

科学研究費（昭和 21-34 年度 資料編）	附図 書庫 B2	6-01 力 89
	法 書庫 3F 和図書	374 N2
学術月報（増刊号）	基礎研 研究棟地下書庫	（請求記号なし）
	その他 農図などで所蔵	

➤ 1980 年以降

文部省科学研究費補助金採択課題一覧（*1） （昭和 55 年度-）	附図 1F 参考 雑誌 U（最新 2 年分）	BNC モ 016E
	附図 書庫 B2（1981-）	BNC モ 016E
	その他 工学部吉田電気系図などで所蔵（1980-）	
KAKEN: 科学研究費補助金データベース（*2） （ https://seika.nii.ac.jp/ ）	採択課題	1965 年-
	実績報告書	1985 年-
	成果報告書概要	1985 年-

（*1）文部省科学研究費補助金採択課題一覧は文部省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧を経て文部科学省科学研究費補助金採択課題・公募審査要覧へとタイトル変遷しています。

（*2）NII（国立情報学研究所）提供データベースの 1 つ。収録データ詳細は当該ヘルプ（<http://seika.nii.ac.jp/information.html>）をご覧ください。

◇ めあての研究を見つけたら「課題番号」「研究課題（タイトル）」「代表者氏名」をメモしましょう ◇

Memo

➤ 課題番号って？

科学研究費補助金採択課題には課題番号がついています。課題番号は昭和 55 年までは 6 桁、以降は 8 桁で付されています。6 桁の場合は最初の 1 桁、8 桁では最初の 2 桁が採択年度で、次の 2 桁が研究種目をあらわし、末尾は通し番号となります。

➤ 重点領域研究などの場合は...

研究種目が重点領域研究などの場合は、一冊の報告書が複数の課題番号を持っていたり、逆に複数の資料が同一の番号であったりと、課題番号だけでは科研費報告書の所在を調べることはできません。その場合は「領域番号」をメモしておくとい良いでしょう。

● 科研費報告書をさがすには

➤ 京都大学でさがす

昭和 61 年以降の研究で代表研究者が京都大学教員の場合は、概ね附属図書館で所蔵しています。

KULINE (<https://op.kulib.kyoto-u.ac.jp/webopac/catsrd.do>) 検索方法



- A: 書名 研究課題名または課題番号を入力
⇒すべての報告書が課題番号で検索できるわけではありません。
- B: 著者名 代表研究者氏名を入力
- C: 請求記号 附属図書館で付与された記号を入力
⇒附図所蔵の科研費報告書請求記号は、一段目「科研」、二段目は科研費年度(昭和は和暦、平成から西暦)、三段目は年度ごとの連番または代表研究者名の最初のヨミが付与されています。

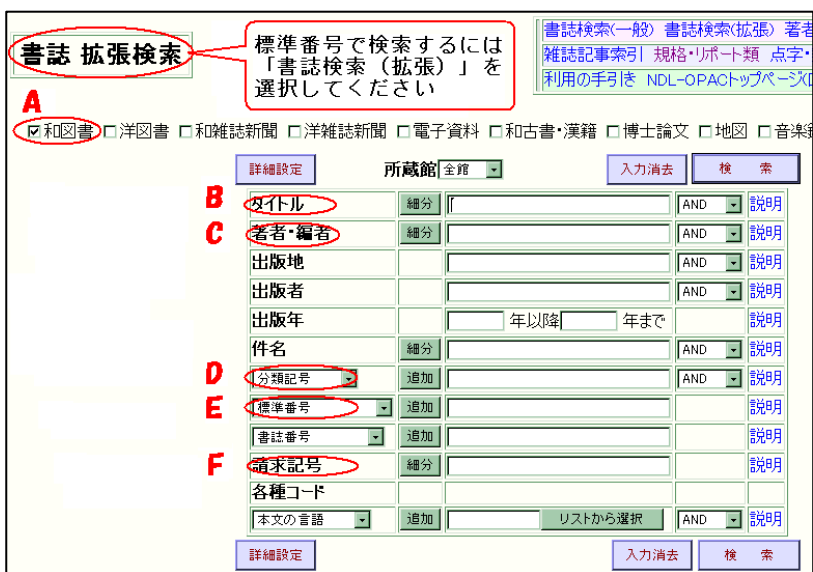
例) 昭和 61 年度 (三段目: 代表者名ヨミ) 「科研 || 61 || ハ」
平成 11 年度 (三段目: 連番) 「科研 || 1999 || 14」

(段の区切り記号は「 || 」。「科研 || 60」、「科研 || 198*」等でも検索可)

➤ 国立国会図書館 (NDL) でさがす

NDL へは昭和 58 年以降文科省より一括して科研費報告書が納入されており、それ以前に収集されたものも含め全てが NDL-OPAC で検索可能です。大部分は分類番号「Y151」(関西館所蔵)で検索できますが、一部一般和図書(東京本館所蔵)としてしか検索できないものもあります。

NDL - OPAC (<http://opac.ndl.go.jp/>) 検索方法



- A: 和図書
⇒必ず選択してください。
- B: タイトル 研究課題名を入力
- C: 著者・編者 研究代表者氏名を入力
- D: 分類番号
⇒科研費報告書の分類番号 (NDLC) は「Y151」です。これを入力すると科研費報告書の一覧が検索できます (例外有)。
- E: 標準番号 課題番号を入力
- F: 請求記号
⇒領域番号で検索する場合、「Y151-ZY」の後に領域番号を入れ、最後にアスタリスク(*)をつけます。
例) 領域番号 112 の場合「Y151-ZY112*」

☞この他にも各大学の OPAC や NACSIS Webcat (<http://webcat.nii.ac.jp/webcat.html>) などから探せます。

Memo

- 報告書が見つからない!?
採択課題や実績報告書があっても成果報告書がない場合があります。勿論、研究期間が終了していない時はまだ成果報告書が作成されていませんし、期間が終了してもすぐに報告書が提出されない場合もあります。また、研究種目が特別推進研究・特別研究促進費・特定領域研究・基盤研究・学術創成研究費には報告書の提出が義務付けられていますが、それ以外の研究種目(例えば若手研究など)には提出義務がありませんので、研究種目は必ずチェックしましょう。
- NDL 所蔵報告書の利用方法は?
図書館間貸出が可能ですので、利用の際は近くの図書館カウンターへお申し出ください。複写(コピー)依頼に関しては著作権の範囲内で可能です。

※分からないことがあれば、お気軽にお近くの図書館員へご相談ください。